



「まちづくり意見はがき」の回答を公表します

市政やまちづくりについて、市民の皆さんがどのような意見や要望をお持ちなのかをうかがうため、今年4月から「まちづくり意見はがき」を始めました。これまでいただいたご意見等に對し、市としての考えを回答しましたので、その内容をお知らせします。

意見1

図書館前に展示している炭鉱遺産（三井坑内車両）を芦別駅前に移設することで、古い駅舎とセットで観光客増加が見込めるのではないかと。

回答

市では、芦別駅前における地域公共交通機能の向上や駅前地区の活性化を図るため、駅前をJR、バス、タクシー等、地域公共交通の拠点として再整備する方針を定め、今後関係事業者等と協議を進めていくこととしています。このため、図書館前に展示している炭鉱遺産（三井坑内車両）の移設についても併せて検討したいと考えています。

意見2

4月18日の強風で倒れた道の駅のイチイの木の場合に黄金水松のクローンを植えたいかどうか。

回答

市では、平成17年に市内数か所に黄金水松のクローンを移植しましたが、現在、移植先の土地でようやく根が落ち着いてき

た状態です。このため、そのうちの一本を掘り起こして移植しても、イチイの健全な成長を期待できないばかりか枯死する心配もあることから、クローンの移植は困難であると考えています。また、この場所は、子どもたちが遊んでいる遊具施設が隣接し、ベンチや東屋など休憩スペースもあることから、今後は植樹を行わず、広場として活用することとしていますので、ご理解をお願いいたします。

意見3

旭川空港までの国道452号の工事を再開してほしいかどうか。

回答

国道452号の未開通箇所については、現在、国において地すべり防止の対策工事を行っており、今後、12・9^{キリ}の未開通箇所の早期開通に向けて関係自治体と共に、国土交通省などへの要望活動を継続して実施していきたいと考えています。

要望1

常磐墓地周辺道路を広くし、常磐墓地から市街地が見えるように樹木を伐採してほしい。

回答

墓地周辺の三角橋については、現在、架替工事を実施しており、橋の前後には退避場を新たに設け車両が安全に通行できるスペースを整備しますので、整備後は今までより安全に交差することができるとなります。しかし、現状では道路用地が無いことから、道路幅を広くすることは難しいと考えています。また、墓地周辺の木は民有地に植栽されていることから、市で伐採することができない状況ですが、樹木の成長により墓地周辺を通行する際の妨げになることのないよう所有者と協議のうえ対処します。

要望2

黄金水松公園周辺の展望台からの景色が見えないので伐採してほしい。

回答

展望台（東屋）からの視界を遮っている木は、民有地に植林されているため、市が伐採できないことをご理解ください。

北海道後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

北海道後期高齢者医療広域連合は、道内179市町村との連携のもと、後期高齢者医療制度を運営している特別地方公共団体です。

このたび、広域連合では、市町村と連携しながら処理する事務について定めた「第2次広域計画」及び被保険者の健康の保持増進事業のための「保健事業実施計画」が平成29年度末で終了することから、平成30年度からの新たな計画を策定するにあたり、広く住民の皆さんの意見を募集します。

◎募集案件／①北海道後期高齢者医療広域連合第3次広域計画(原案)②北海道後期高齢者医療広域連合保健事業実施計画(第2期)(原案)

◎募集期間／11月29日(水)～12月28日(木)必着

◎計画(原案)及び募集要領の閲覧方法／意見募集の開始日(11月29日)から、北海道後期高齢者医療広域連合ホームページ (<http://iryokouiki-hokkaido.jp>) に掲載します。

●詳細／北海道後期高齢者医療広域連合

☎011-290-5601、医療助成係